調　製

ベタフェロン®皮下注用960万国際単位
マニュアルシート

【監修】
関西多発性硬化症センター 所長
（京都民医連中央病院／入野医院 めまいセンター）
斎田孝彦 先生

ベタフェロン溶液の調製

●使用するもの

ベタフェロンパッケージ

注射器

溶解液（0.54%塩化ナトリウム液1.2mL：透明な液）が入っている

バイアル

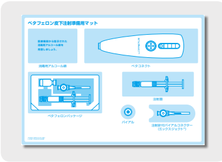
コネクター

注射針付バイアルコネクター（ミックスジェクト®）
（30G 注射針、1/2インチ：12.7mm）

消毒用アルコール綿（3枚）

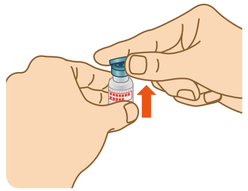
廃棄袋、廃棄箱

ベタフェロン皮下注射準備用マット



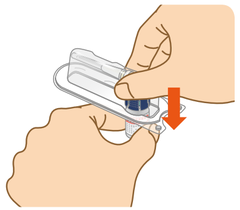
● 手順

1 石けんで両手をよく洗い、水気を拭き取ります。バイアルの上ぶた（キャップ）をはずします。

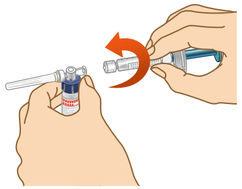


2 バイアル上部のゴム部分を消毒用アルコール綿で拭いて清潔にします。

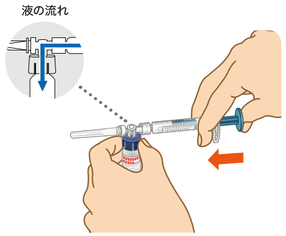
3 ラベルをはがした包装容器ごとコネクターを持ち、青い部分（針部分）をバイアルのゴム部分に突き刺し、しっかり固定します。



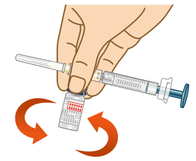
4 コネクターの青い部分を持ち、キャップをはずした注射器を矢印（➡）の方向に回しながら注射器接続部分へねじ込みます。



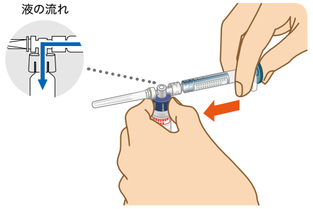
5 注射器のピストンをゆっくりと押して、溶解液をすべてバイアル内に注入します。



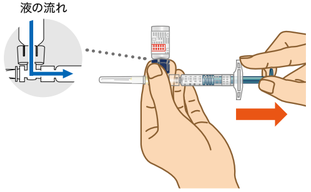
6 コネクターの青い部分を持ち、大きな円を描くようにバイアルを静かに回し完全に溶解します。



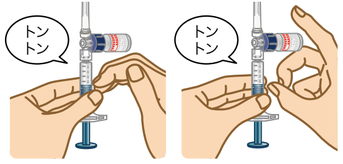
7 注射器内に空気が戻ってきた場合には、再度注射器のピストンをゆっくりと完全に押して、注射器内の空気をバイアルに戻します。



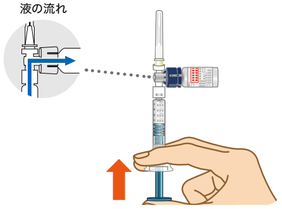
8 ピストンを押したままの状態で、注射器を回転させてバイアルを上下逆さまにします。コネクターの青い部分を持ったまま、1.0mLの目盛りより少し多めに、ゆっくりと注射器のピストンを引きます。



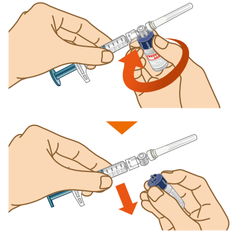
9 注射器内に気泡が入ってしまった場合は、注射器を立てて、注射筒をやさしく指ではじいて気泡を注射器の上まで移動させてください。



10 注射器を立てて注射器のピストンをゆっくりと1.0mLの目盛りまで押し出します。このとき空気もいっしょに押し出すようにします（多少の気泡が残っていてもかまいません）。



11 注射器を横にし、コネクターの青い部分を持ち、矢印（➡）の方向に回し、注射器からバイアルをゆっくりと取りはずします。



これでベタフェロン溶液の調製は終了です。

詳しい調製法については、ベタフェロンによるMS治療をご確認ください。

注　射

ベタフェロン®皮下注用960万国際単位
マニュアルシート
患者さんご自身またはご家族の方による皮下（皮膚の下）への注射

注射部位について

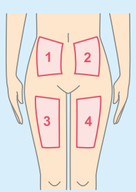
図に示した部位に、順番に注射してください

- 皮下注射に適している部位は、右図のように体の前面と背面に4箇所ずつあります。
- 注射部位の発赤や痛みなどの注射部位反応を防ぐために、注射部位の番号（1～8）を毎回変えてください。
- 一巡して再び同じ番号の部位に注射する場合は、前回とは離れた部位に注射してください。

- 見えている血管は避けて注射してください。
- へそ、ウエストラインおよび太ももの内側への注射は避けてください。
- 腫れやくぼみ、痛み、変色などがみられる部位への注射は避けてください。
- 注射したところが赤くなったり、硬くなったり、腫れたり、いつもと違う痛みを感じたなど、普段と違う強い症状があらわれた場合は、必ず主治医に相談して指示を受けてください。

ベタフェロンの注射部位反応を軽減するための注射法のポイント

ローテーションを確認
注射部位のローテーションを再確認し、同じ場所に注射しないようにします。



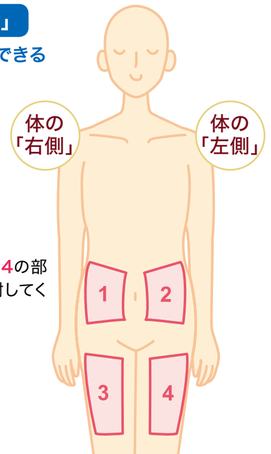
90度で根元まで
注射針は、皮膚に対して90度（垂直）で根元まで刺します。斜めに刺してはいけません。

空気抜きをしない
バイアルを取り外した後、空気抜きをしてはいけません。

強くつままない
皮膚を強くつまんで注射してはいけません。

体の「前面」

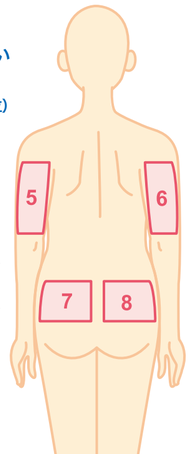
自分でも注射できる部位



体の前面の1～4の部位に順番に注射してください。

体の「背面」

自分では注射できない部位
（ご家族に注射してもらう部位）



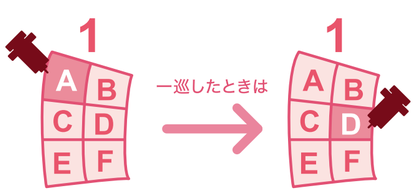
指導を受けた家族が注射する場合は、体の背面の5～8の部位にも注射することができます。

詳細な注射部位を記録する時は

注射部位の番号の1～8をそれぞれA～Fに分割することで毎回詳細な注射部位（1-Aなど）を記録することができます。

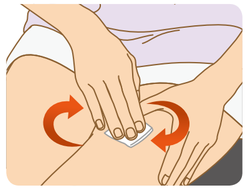
参考例

たとえば、注射部位が1-A、2-A、3-A、4-A…8-Aと一巡して再び1の部位に注射する場合は、前回の注射部位1-Aを避けた1-Dなどに注射することにより同じ部位への注射を回避することができます。

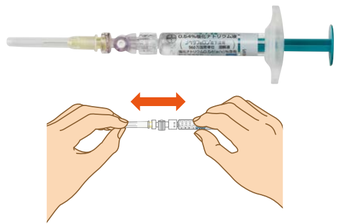


注射の仕方

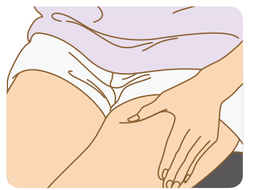
1 消毒用アルコール綿で注射部位の皮膚を消毒します。消毒した注射部位を十分に乾燥させます。



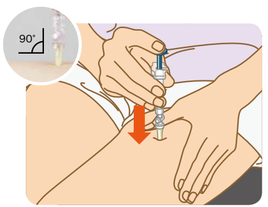
2 注射針のキャップをはずします。



3 注射部位の皮膚をやさしく持ち上げます。



4 皮膚に対して垂直に素早くしっかりと根元まで針を刺し、ゆっくりと確実に注射器のピストンを押して皮下に薬剤を注入します。



5 皮膚から注射針を抜き、新しい消毒用アルコール綿で注射部位を軽くマッサージします。

廃棄方法は病院によって異なる場合がありますので、病院の指示にしたがってください。
廃棄箱と廃棄袋は、子ども・動物（ペット）の手の届かないところに保管してください。いっぱいになった廃棄箱は、次の来院時にお持ちください。
あなたが気づいたどのようなことでも、主治医に相談してください。

詳しい注射部位については主治医の指示にしたがってください。

詳しい注射法については、ベタフェロンによるMS治療をご確認ください。

(201808)BFN-1.0(II/HH)
バイエル薬品株式会社
PP-BET-JP-0019-18-07
資材番号 BFN180106